

○平成28年11月18日 環境建設委員会の第2回現地視察を行いました。

県議会の各委員会では、閉会中の委員会活動として、毎年テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っております。

環境建設委員会では、今年度のテーマを「瀬戸内海国立公園の魅力向上に向けた取り組みについて」、「河川砂防行政について」及び「県営水道事業について」と定めており、今回4カ所の現地視察を行いました。

まず、多度津町の桃山地区急傾斜地崩壊対策事業の工事箇所を視察し、全体計画や事業概要について説明を受け、質疑を行いました。



次に、番の州臨海工業団地（坂出市）の工業用水配水管布設工事箇所を視察し、事業概要や工事概要について説明を受け、質疑を行いました。



次に、五色台ビジターセンター（坂出市）を訪問し、センターの事業概要や瀬戸内海国立公園の魅力向上に向けた取り組みについて説明を受け、質疑を行いました。



最後に、中山休憩所（高松市）において、国の交付金を活用した老朽化対策や国際化対応のための公衆トイレの整備について説明を受け、質疑を行いました。

